

充実の学校生活

[学校行事]

- 4月 入学式 春の遠足
- 5月 体育祭 障害者スポーツ大会参加
- 6月 高総体参加(知) 現場実習(知)
社会体験学習(肢) 学校説明会
宿泊学習(肢)
- 7月 合同ガイダンス(進路指導)
- 8月 ボッチャ大会(肢)
- 9月 宿泊学習(知) 修学旅行(知・肢3年)
- 10月 文化祭 学校体験会 現場実習
社会体験学習(肢)
- 11月 生徒会役員選挙
- 2月 送別会
- 3月 卒業式



体育祭



ボッチャ大会

[部活動紹介]

【本校】陸上部、和太鼓部、美術部、ダンス同好会、卓球同好会、サッカー同好会、ボッチャ愛好会があります。陸上部は高総体などに参加し、自己ベストを目指して取り組んでいます。和太鼓部は高文連大会などに参加しています。美術部は高校美術展や各種展覧会に、個性的な作品を出品しています。ダンス同好会は「YOSAKOIさせば祭り」にも出場し、息の合った演技を披露しています。卓球同好会やサッカー同好会、ボッチャ愛好会も精力的に活動しています。

【北松分教室】卓球部とダンス同好会があります。卓球部は「あきらめず挑戦する姿勢」を大切に、練習に取り組んでいます。ダンス同好会は、本校や北松農業高校有志との合同チームで活動することもあり、交流の幅を広げています。

【上五島分教室】陸上部と美術部があります。陸上部は高総体や障害者スポーツ大会などの大会に参加し、自己ベスト記録を目指して取り組んでいます。美術部は、高校美術展に出品しています。

卒業生の進路

高等部卒業後は、企業をはじめ職業訓練施設や福祉施設等へ通ったり、福祉サービスを利用したりしています。

進路先		平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
企業就職	老人介護補助など	2(0)〔2〕	2(1)〔2〕	0(0)〔1〕	39(11)〔5〕
	製造業	3(0)〔0〕	1(2)〔0〕	5(0)〔0〕	
	サービス業(小売店、飲食店)	7(4)〔0〕	3(0)〔0〕	1(0)〔0〕	
	清掃業、クリーニング業	4(0)〔0〕	1(0)〔0〕	2(0)〔0〕	
	水産業・農業	0(0)〔0〕	1(0)〔0〕	3(0)〔0〕	
	流通・作業員	2(3)〔0〕	1(0)〔0〕	1(1)〔0〕	
職業訓練	長崎能力開発センター	1(1)〔0〕	1(0)〔0〕	2(0)〔0〕	4(1)〔0〕
進学	専門学校	1(0)〔0〕	0(0)〔0〕	0(0)〔0〕	1(0)〔0〕
福祉サービス利用等	就労継続支援事業A型	4(1)〔1〕	1(1)〔1〕	2(0)〔1〕	7(2)〔3〕
	就労継続支援事業B型	17(0)〔1〕	14(1)〔1〕	8(2)〔0〕	39(3)〔2〕
	就労移行支援事業	5(0)〔1〕	1(0)〔1〕	1(0)〔0〕	7(0)〔2〕
	自立訓練	1(0)〔0〕	1(0)〔0〕	0(0)〔0〕	2(0)〔0〕
	生活介護	11(1)〔0〕	11(0)〔0〕	15(0)〔0〕	37(1)〔0〕
在宅(自宅療養)・その他		1(0)〔0〕	1(0)〔0〕	0(0)〔0〕	2(0)〔0〕
合計		59(10)〔5〕	39(5)〔5〕	40(3)〔2〕	138(18)〔12〕

() は北松分教室、〔 〕 は上五島分教室：それぞれ外数



長崎県立 島原特別支援学校

〒855-0871 島原市南崩山町丁 2800 番地 3 号

TEL 0957-65-4161/4163 ・ FAX 0957-65-4162

URL (<http://10.200.1.180/cms/section/shimabara-ss>)

求める生徒像

- 健康** 各行事や実習などへ意欲的に参加し、達成感を味わいながら、身体面や精神面の育ちに気づき、卒業後の生活や働くための心構え、身体づくりに努める生徒。
- 協力** あらゆる場面で「どう行動すべきか」について自分なりに考え、礼節をわきまえた言動を増やししながら、仲間や支援者との信頼関係をつくる生徒。
- 自立** 学習活動を通して「自分らしさ」と向き合いながら、自らの勤労観や職業観を身に付けようとする生徒。

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校高等部は、「健康 協力 自立」の校訓を掲げ、島原半島唯一の特別支援学校高等部として、平成 17 年度に開設しました。本年度、新 1 年生 13 名を迎え、高等部の生徒数は 54 名です。島原半島全域から自家用車や福祉施設の送迎車、鉄道、バス、自転車、徒歩で通学しています。校舎は、



校舎

眉山を背に有明海を臨むことができる、緑豊かな環境にあります。

〔設置学科・コース・クラス数等〕

【普通科】

四つの教育課程（A1 課程、A2 課程、B 課程、訪問教育）があり、それぞれに特徴があります。

A1 課程

職業教育及び生活に密着した内容を重点的に盛り込み、将来自立し、豊かな生活を送ることを目標に学習します。国語・数学・音楽・美術・家庭・保健体育・職業などの教科を、教科別、領域別に学習したり、日常生活の指導、生活単元学習のように、教科等を合わせて学習したりしています。

A2 課程

個々の生活能力の向上を目標に、職業教育及び生活に密着した内容と自立活動を学習します。国語・数学・音楽・美術・家庭・保健体育・職業などの教科を、教科別、領域別に学習したり、日常生活の指導、生活単元学習のように、教科等を合わせて学習したりしています。

B 課程

自立活動を中心とした時間割で、個々の生活能力の向上を目標に学習します。教科学習（音楽・美術・保健体育）、日常生活の指導、生活単元学習、特別活動、自立活動があります。

訪問教育

自立活動を中心とした学習に取り組んでいます。個々の生活能力の向上や、生活経験の拡大を目標に取り組んでいます。自宅での個別学習のほか、スクーリングや校外学習等を行います。

充実の学校生活

〔学校行事〕

体育祭、宿泊学習（1年）、修学旅行（3年）、眉峰祭（高等部文化祭）、がまだすウォーク（20kmの鍛錬歩行）等の行事があり、目標を立てて取り組んでいます。

年間の予定

4月 入学式

歓迎遠足

5月 体育祭

6月 高総体（陸上競技部）

宿泊学習、前期校外実習（1年）

前期現場実習（2年・3年）

7月 開校記念日

前期実習報告会

8月 平和登校日

9月 修学旅行（3年）

体験入学（中3対象）

10月 眉峰祭（高等部文化祭）

11月 後期現場実習（全学年）

後期実習報告会

12月 学校説明会（学校公開）、授業体験

進路先見学会（1、2年）

1月 がまだすウォーク（20kmの鍛錬歩行）

2月 3年生を送る会

3月 卒業式



現場実習



体育祭



眉峰祭



がまだすウォーク

〔部活動紹介〕

部活動は現在、陸上競技部、サッカー部、音楽部、美術部があります。

陸上競技部は、「障害者スポーツ大会」や「高総体」などに出場しています。サッカー部は、「もうひとつの高校選手権」などに出場しています。美術部は、「高校美術展」などに出品しています。音楽部は、近隣の施設や学校に訪問して演奏しています。



音楽部 和太鼓演奏

卒業生の進路

	一般就労 (就労継続支援 A型を含む)	職業訓練校	福祉サービス	その他	合計
H29.3	9	0	14	0	23
H30.3	4	2	13	0	19
H31.3	10	2	17	0	29
R2.3	7	2	13	0	22



長崎県立 虹の原特別支援学校

【本校】〒856-0807 大村市宮小路3丁目5番1

TEL 0957-55-5157・FAX 0957-55-5158

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/niijinohara-ss/index.html>)

【高等部対馬分教室】

〒817-0016 対馬市巖原町東里120(対馬高校内)

TEL・FAX 0920-52-3222

求める生徒像

校歌にある「できることからはじめよう 今日ここから」という気持ちで「何事にも頑張ろう、チャレンジしよう」という生徒を求めています。校訓「自尊・自主・自立」のもと、生徒一人一人が生き生きと活動できるように様々な工夫をしています。

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

(1) 寄宿舍・分教室のある特別支援学校

本校は、知的障害のある児童生徒のための特別支援学校で、小学部・中学部・高等部があり、併設している寄宿舍においては、しま地区や通学困難な地域の生徒が親元を離れて寄宿舍生活を行っています。また東長崎地区からスクールバスを運行しており、高等部の生徒は県内全域から集まっています。

高等部対馬分教室は「できるだけ身近な地域で専門的な教育を学ばせたい」という要望に応え、平成24年度に対馬高校内に開設されました。対馬高校と合同で遠足や体育祭を実施する等、生徒同士の日常的な交流及び共同学習が充実しています。

今年度の高等部生徒在籍者数は本校148名、対馬分教室9名の157名となり、県内の特別支援学校では最も大規模な学校です。

(2) 進路指導の充実

本校及び対馬分教室では、卒業後の進路を可能な限り自己選択とするために、希望する進路先で働く体験等に取り組む「就労体験実習」を3年間で5回程度実施しており、一人一人の実態に合わせて一般の職場や福祉サービス事業所で2~3週間の体験実習を実施しています。進路を自己決定する貴重な機会として、どの生徒も真剣に取り組んでおり、高等部卒業後には企業等へ就職する生徒も多くいます。

(3) 伝統を重んじる取組

本校ならではの取組として、高等部開設以来、毎年取り組んでいる「コッコデショ」があります。大村市の「水主町コッコデショ」を本校流にアレンジを加えながら受け継ぎ、秋の「虹のまつり」「高等部文化祭」で披露しています。担ぎ手の勢子と先導役の采振り、リズムを整える太鼓と生徒各自が役割を分担し、演じた後は皆誇らしい表情となります。仲間と一体になって困難を乗り越えることの大切さを感じることができ、本校高等部の伝統的な取組となっています。



虹の原コッコデショ

〔設置学科〕 普通科、就業サービス科(平成30年4月に開設) 対馬分教室は普通科のみ

【普通科】

全ての生徒が卒業後に豊かな社会生活を送ることができるよう「生きる力」を育むための教育活動を展開しています。一般就労を目指す生徒から障害が重度な生徒等、実態は多様で、一人一人に応じたきめ細かな指導を行うため、学年別や学級別、習熟度別グループ等、様々な形態を工夫しながら学習をしています。

【就業サービス科】 1学年1クラス(定員8名)

本県の特別支援学校高等部等における職業教育の一層の充実を図るという方針により、平成30年4月に就業サービス科を設置し、3年目となるこの4月に新入生8名を迎え入れ、全学年が揃いました。

就業サービス科の特徴として、学校近隣の職場に定期的に出向くデュアルシステム型実習を導入するなど、職業教育の充実を目指しています。

8月には就業サービス科の体験入学を計画しています。

充実の学校生活

〔本校の主な学校行事〕

- 5月：高等部体育祭
- 6月：高校総体参加、就労体験実習（2、3年）
- 7月：第1回キャリア検定（3年）
アビリンピック参加（就サ2、3年）
- 9月：修学旅行（3年）、短期実習（就サ2年）
- 10月：虹のまつり
- 11月：就労体験実習（3年）、短期実習（就サ1年）
校内実習（普1年）
- 12月：マラソン大会
- 2月：就労体験実習（1、2年）
- 2月：第2回キャリア検定（1、2年）送別会
- 3月：卒業式、春のバザー

- 〔部・サークル活動紹介〕 対馬分教室は陸上競技部のみ
陸上競技部（高総体、障害者スポーツ大会等に出場）
バドミントン部（年数回の対外試合）
サッカー部（他校との合同練習及び対外試合）
音楽サークル（演奏活動の校内発表）
美術サークル（高校美術展等への出品）

卒業後の進路

- 令和2年3月卒業生 52名（本校48名、対馬分教室4名）
- 企業等への就職（A型事業所を含む）・・・ 15名
 - 職業訓練校（長崎能力開発センター）・・・ 3名
 - 福祉サービスの利用 ・・・ 33名（対馬分教室4名含む）
 - その他 ・・・ 1名



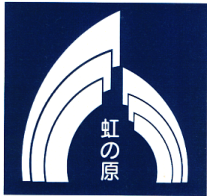
高校総体総合開会式



アビリンピック（ビルクリーニング部門）



キャリア検定(テーブル拭き)



長崎県立 虹の原特別支援学校壱岐分校

〒811-5136 壱岐市郷ノ浦町片原触 88 番地（県立壱岐高等学校内）

TEL 0920-48-0811 ・ FAX 0920-48-0812

URL（<http://www2.news.ed.jp/section/iki-bk/index.html>）

求める生徒像

○明るく健康で笑顔いっぱいの子ども

夢や願いの実現に向けて

粘り強く取り組む子ども

○自律心をもち主体的に行動する子ども

○思いやりのある心豊かな子ども

に	にこにこ	笑顔	虹の原
じ	じっくり	チャレンジ	虹の原
の	のびのび	学ぶ	虹の原
は	はきはき	あいさつ	虹の原
ら	ランラン	なかよし	虹の原

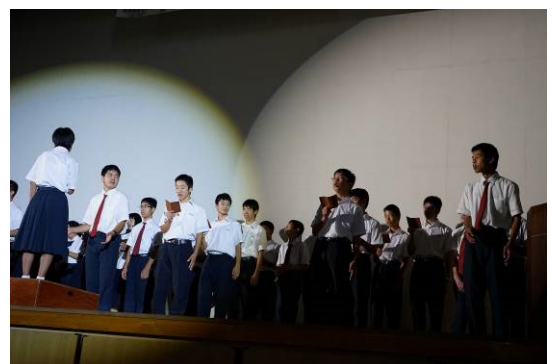
学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は、知的障害のある生徒のための特別支援学校で、県立壱岐高等学校内にあります。平成 25 年 4 月に虹の原特別支援学校高等部壱岐分教室として開設し、平成 27 年 4 月からは、壱岐市立盈科小学校内にある小中学部とともに「壱岐分校」として新たなスタートを切りました。

「自尊・自主・自立」の校訓の下、卒業後の生活を見据え、生徒が生き生きと活動できるよう一人一人を大切にされた指導・支援を心掛けています。

また、壱岐高等学校と同じ敷地にあるメリットを生かして、各種行事を中心とした交流及び共同学習を定期的実施し、合同授業等にも積極的に取り組んでいます。両校の生徒が交流を深めることで、互いを認め、互いに刺激し高め合うなど、お互いを尊重し合う関係を築いています。



文化祭での壱岐高校との合唱

〔設置学科・コース等〕

【普通科】（1 学年：1 学級、2 学年：1 学級、3 学年：1 学級、重複学級：1 学級）

・壱岐分校高等部では、「働く力」「生活する力」「楽しむ力」「挑戦する力」を生き

る力と捉え、教育活動を展開しています。

- ・国語、数学、保健体育、音楽、美術、職業、家庭の教科別の学習に加え、卒業後の社会生活につなげるため、「農業」「手工芸」の作業学習を設定しています。
- ・働く意欲や態度をより一層高め、卒業後の生活についてより深く考えるために、学校外の企業や障害福祉サービス事業所などで実際の仕事を体験する就労体験実習を行っています。また、平成29年度から、しま地区でのキャリア検定（清掃検定）にも取り組んでいます。



キャリア検定

充実の学校生活

〔学校行事〕

- 壱岐高校と合同：歓迎遠足、体育祭、文化祭、百人一首大会など
- 分校単独：修学旅行、校内マラソン大会、作業バザーなど



作業バザー「にじのや」



壱岐高校との歓迎遠足

〔部活動紹介〕

- 運動部：長・短距離走、各種スポーツなど
（県障害者スポーツ大会等に出場）
- 文化部：絵画・イラスト制作、写真撮影など
（各種作品展等に出展）



長崎県障害者スポーツ大会

卒業生の進路

令和2年3月卒業生：10名

○企業等への就職：5名（壱岐島内）

○福祉サービスの利用：4名（壱岐島内、壱岐島外の就労継続支援B型）

その他：1名

長崎県立 鶴南特別支援学校



【本校】〒851-0401 長崎市蚊焼町 721 番地

TEL095-892-0696・FAX095-892-3880

URL <http://www2.news.ed.jp/kakunan-ss/>

【高等部西彼杵分教室】〒857-2303 西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷 663 番地

TEL0959-22-9150・FAX0959-22-0216(西彼杵高等学校内)

URL <http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogibk/index.html>

求める生徒像(めざす生徒像)

健康な心と体をつくる生徒

感情豊かに表現し、意欲的に行動する生徒

自他を大切にする、協調性豊かな生徒

目標をもち、学び続ける生徒



校舎

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

小学部・中学部・高等部が設置されており、一貫した教育を行う特別支援学校で、「元気に たゆまず 美しく」が校訓です。世界文化遺産に登録された軍艦島(端島)を見下ろす小高い丘の上に立ち、自然豊かな落ち着いた雰囲気の中、日々の学習や運動に励んでいます。

また、平成 28 年度から県立西彼杵高等学校内に開設された高等部西彼杵分教室は、今年度 5 年目を迎え、西彼杵高等学校との日常的な交流や地域に根差した現場実習等に取り組んでいます。

〔設置学科・コース等〕普通科

1 クラス 8 名定員のクラス編制を行い、障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたいきめ細かい指導を行っています。生徒一人一人がそれぞれの力を発揮できるような学習、自己実現と社会参加を目指した体験的、実践的な教育活動を取り入れています。

また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び習慣の確立を図るため、農園芸班、木工班、紙工班、窯業班、工芸班、清掃班の六つの班に分かれて、作業学習を行っています。そのほかにも、長崎県の特別支援学校高等部の生徒を対象とした清掃のキャリア検定(年 2 回実施)の受検などにも積極的に取り組んでいます。さらに、各学年で年に 2 回行われる現場実習(校内実習を含む)では、一般企業や福祉サービス事業所等で実習を行い、働く力を養い、進路について学んでいきます。

生徒一人一人の実態や障害の状態に応じた指導を行うために、個別の指導計画を作成し、自立活動の時間における指導を週に 1 回設定しています。

長崎鶴洋高等学校と稚魚放流等の活動を通して、交流を行い、親睦を図っています。また、地域の老人会やボランティアグループと合同で地域清掃活動をするなど、地域の方との交流も深めています。



キャリア検定



長崎鶴洋高等学校との交流

高等部西彼杵分教室では、プロダクト班とクリーンアップ班、全員で取り組む農園芸の作業学習を行っています。また、西彼杵高等学校の歓迎遠足や体育大会、文化祭などの行事や、様々な集会活動にも参加して、交流を行っています。



西彼杵高等学校との文化祭

充実の学校生活

〔学校行事〕

5月には高等部単独で開催する「体育祭」があります。徒競走やリレー、集団行動やダンスなど、生徒一人一人が生き生きと競技や演技をします。

11月の「鶴南まつり」は、全校あげて取り組む学校最大の行事で、高等部では、学習の成果をステージで披露したり、作業学習で制作した製品をバザーで出品したりしています。

【年間行事予定】

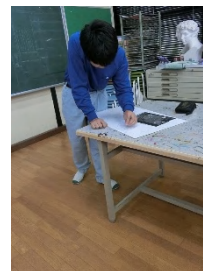
4月	始業式、入学式 歓迎遠足	9月	就労アドバンスセミナー
5月	体育祭	10月	校外宿泊学習(2年) 校内実習(1年)
6月	高総体、現場実習(2、3年) 校外宿泊学習(1年)		現場実習(3年) 文化祭(高等部西彼杵分教室)
7月	学校公開、終業式	11月	鶴南まつり、地域清掃活動
8月	授業開始(高等部西彼杵分教室)	12月	ラン&ウォーク大会、終業式
9月	始業式 長崎鶴洋高校との交流(1年) 修学旅行(3年)、一日体験入学 体育大会(高等部西彼杵分教室)	1月	始業式 現場実習(1、2年)
		2月	送別会
		3月	卒業式、修了式

〔部活動紹介〕

本校、高等部西彼杵分教室ともに陸上競技部と美術部の部活動を実施しています。陸上競技部は高総体や各種大会に出場しています。美術部は各種作品展への出品や様々な作品制作に取り組んでいます。



陸上競技部・高総体



美術部・制作活動

卒業生の進路(西彼杵分教室は()で表記)

	一般就労 (A型含む)	職業訓練校	福祉サービス	その他	合計
H28.3	7	2	35	0	44
H29.3	22	0	27	1	50
H30.3	15	0	18	0	33
H31.3	9(5)	0	15(1)	0(1)	24(7)
R2.3	6(7)	0	17	0	23(7)

令和2年3月 一般就労先の職種

本 校：メッセンジャー(1)、清掃・資料整理(1)、箱折り(1)、介護補助(1)、客室清掃(2)
分教室：営繕業務・外来バス(1)、清掃・下膳・洗濯等(1)、青果パック詰(1)農作業(1)、
サービス補助(1)、鉄工作業(1)、廃棄物リサイクル(1)



長崎県立 鶴南特別支援学校時津分校

〒851-2101 西彼杵郡時津町西時津郷 873 番地 盲学校内
TEL 095-881-7126・095-886-8270・FAX 095-886-8271
URL (<http://www2.news.ed.jp/section/togitsu-b>)

求める生徒像

健康な心と体をつくる生徒
感情豊かに表現し、意欲的に行動する生徒
自他を大切にする、協調性豊かな生徒
目標をもち、学び続ける生徒

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

学校は長崎市の北部と西彼杵半島の間位置する時津町の県立盲学校内にあります。

平成 27 年度に高等部が開設され、鶴南特別支援学校時津分校となり 6 年目を迎えました。「元気に たゆまず 美しく」の校訓のもと、小学部から高等部までの一貫した教育を行い、生徒一人一人の自己実現と社会参加を図るために必要な知識・技能・態度及び習慣を育成するための学習活動に取り組んでいます。学校周辺には、野山、果樹園、公園などの豊かな自然やコンビニエンスストア、ファミリーレストラン、大型商業施設などがあり、実態に応じた幅広い学習を行うことができます。

〔設置学科・コース等〕

【普通科】

障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたきめ細かい指導を行う中で、生徒一人一人の実態や教育的ニーズに応じた体験的・実践的な学習を多く取り入れています。

また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び習慣の確立を図るため、農園芸班、清掃サービス班、リサイクル班、手工芸班、紙工班の 5 班で、作業学習に取り組んでいます。一般企業や障害福祉サービス事業所等での現場実習も積極的に行っています。



作業学習（清掃サービス班）



現場実習



キャリア検定

充実の学校生活

〔学校行事〕

4月 入学式 第1学期始業式 歓迎遠足

5月 運動会
小学部・中学部と合同で行います。



運動会

6月 高校総体
宿泊体験学習
(高1: 諫早青少年自然の家)
高等部に入学して初めての宿泊学習です。
集団の中で役割を果たし、課題を解決する経験をします。

7月 宿泊体験学習(高2: 佐世保市内)
居住地以外の場所での活動を通して、公共施設や公共交通機関の利用の仕方やマナーについて学習します。
第1学期終業式 家庭訪問(夏季休業中)

9月 第2学期始業式 修学旅行(高3)

10月 校内実習・職場等見学(高1) 現場実習(高2)

11月 時分スマイルフェスタ(文化祭)
小学部・中学部と合同で行います。
高等部は作業学習で制作した製品をバザーで販売します。



時分スマイルフェスタ(文化祭)

12月 ラン&ウォーク大会 第2学期終業式

1月 第3学期始業式
長崎明誠高校との交流(高2)

2月 生徒会役員選挙 現場実習(高1・高2)

3月 修了式

〔部活動紹介〕

陸上競技部は、高校総体や障害者スポーツ大会への出場を目標に、バドミントン同好会は、各種競技大会出場を目指して、週2回程度放課後の練習に取り組んでいます。

卒業生の進路

	一般就労 (勤労継続支援A型含む)	職業訓練校	福祉サービス	その他	合計
H31.3	1	0	12	0	13
R2.3	4	0	6	0	10



長崎県立 鶴南特別支援学校五島分校

〒853-0065 五島市坂の上1丁目6番1号(五島海陽高校内)
TEL 0959-72-2303・FAX 0959-72-1990
URL (<http://www2.news.ed.jp/section/goto-bk/>)

求める児童生徒像

- 健康な心と体をつくる生徒
- 感情豊かに表現し、意欲的に行動する生徒
- 自他を大切にする、協調性豊かな生徒
- 目標をもち、学び続ける生徒

学校の特徴

- (1) 校訓 「元気に たゆまず 美しく」
- (2) 本校の魅力



<p>生徒が輝く . . . 生徒が夢を抱き、夢を育み、希望に満ちた生活 教職員が輝く . . . 生徒への愛情と教育への情熱に満ちた実践 地域に輝く . . . 学校と家庭・地域とが連携し協力し合い、地域に根ざす</p>

福江港を見下ろす小高い丘の上にある五島海陽高等学校の中に、五島分校高等部があります。

平成27年度、分教室から鶴南特別支援学校五島分校となり、これまで以上に五島海陽高校の先生や、地元で育った生徒同士の日常的な関わり合いを深め、体育祭などの行事や合同授業など共に教育活動を展開する機会を得て、同世代の仲間とともに学び、充実した学校生活を過ごすことができます。

また、福江小学校内には五島分校小中学部があり、小・中・高一貫した教育環境の中で学習を行っています。

(3) 授業の充実

障害の状態や発達段階に応じた、個性を大切にした、きめ細かい指導の下、生徒一人一人がそれぞれの力を発揮し、自己実現と社会参加を目指した体験的、実践的な学習を行っています。また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び仕事をするうえでの社会的な生活習慣の確立を図るため、作業学習に力を入れ、一般企業や福祉サービス事業所等での「現場実習」も積極的に行っています。

充実の学校生活

(1) 学校行事等

各学年、年に2回行われる現場実習(校内実習を含む)では、一般企業や福祉サービス事業所等で実習を行い、働く力を養いながら進路について学んでいきます。

9月には「体育祭」、10月に「文化祭」があり、どちらも五島海陽高校と合同で行い、たくさんの交流を行っています。「文化祭」では、作業学習で制作した製品をバザーとして発表しています。



現場実習の様子



体育祭練習の様子

(2) 部活動

部活動は陸上競技部があり、週に3回放課後に練習を行っています。毎年5月の障害者スポーツ大会、6月の高総体、地元の大会等に出場するために、練習を頑張っています。



市民駅伝へ出場

(3) その他の活動

五島分校は、五島海陽高校と合同で授業を受けることもあります。

また、毎年、地元の商業施設で、作業学習で制作した製品を毎年バザーで販売するなど、本校教育の理解と啓発に努めています。



五島海陽高校と文化祭テーマ決め



校外バザーの様子

卒業生の進路 (R2.3 卒業生)

一般企業就職	4名
進学(職業訓練校)	0名
就労移行支援等	0名
就労継続支援B型	0名
生活介護	0名
計	4名

【五島分校進路指導の三つの柱】

「作業学習・職業」「現場実習」「進路相談」

普段の授業や現場実習(3年間で5回程度)をとおして、本人・保護者の希望や生徒の適性を考慮しながら、一般企業や福祉サービス事業所等で経験を積み上げ、自分の希望する進路先への進路実現を目指しています。





長崎県立 希望が丘高等特別支援学校

〒859-0401 諫早市多良見町化屋 986 番地 6

TEL 0957-43-5544 ・ FAX 0957-43-5604

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/kibougaoka-ss/>)

求める生徒像

挨拶や返事、服装など基本的な生活習慣が身に付いており、ルールやマナーを守ることができる生徒
就労する（働く）という目標をもち、自分の力で通学でき何事にも我慢強く取り組むことができる生徒

学校の特徴

〔本校の魅力・特色〕

(1) 職業教育の充実

平成 30 年度に職業学科を開設し、職業的自立に必要な知識技能を学んでいます。

(2) 個に応じた学習

教科別の指導では、習熟度別グループ編制を行い、個に応じた内容を精選して指導しています。

(3) 就労への態度や能力を育てる

在学中に、5 回の現場実習と 2 週間に 1 回程度のデュアルシステム型現場実習を行っています。地元にある食品製造業、スーパー、クリーニング店など、様々な職場に出向き実習に取り組みます。

(4) 生活力を培う

「なすことによって学ぶ学習」を通して、社会生活に必要な物事などを具体的に処理する能力を育てます。

(5) 耐える力や体力を育てる

校内実習や毎朝 20 分の体力トレーニングなどで、たくましい心と身体を持った生徒に育てます。校内マラソン大会では、学校周辺 5 k m のコースを走ります。



校舎の外観



流通サービス科(食品加工接客コース)



環境デザイン科(ハウスクリーニングコース)

〔設置学科・クラス数等〕

【職業学科】令和 3 年(3 学年 12 クラス)

- ・生活サービス科(ハウスクリーニングコース、ウエアクリーニングコース)
- ・流通サービス科(食品加工・接客コース、事務流通コース)
- ・環境デザイン科(農芸コース、木工コース)

の 3 学科 6 コースを設定して指導を行い、職業における専門教科や実習を通して、より実践的な学びの中で職業的自立を目指します。

また、教科別の指導として、国語、数学、音楽、美術、保健体育、家庭及び職業の各教科を学習し、生活に必要な力を培います。

充実の学校生活



体育祭



希望祭

〔学校行事〕

- 4月 第1学期始業式 入学式 歓迎遠足
避難訓練 宿泊学習(1年) 体力テスト
- 5月 育成会総会 体育祭 生徒総会
- 6月 校内実習(1年) 現場実習(2、3年)
- 7月 第1学期終業式 進路面談(3年) 体験入学
- 8月 平和学習 家庭訪問(1年)
- 9月 第2学期始業式 避難訓練 修学旅行(2年)
- 10月 現場実習(3年) 希望祭
- 11月 現場実習(1、2年) KIBOU タイム1日活動
- 12月 地域清掃 第2学期終業式
- 1月 第3学期始業式 避難訓練
入学者選考検査 進路面談(2年)
- 2月 マラソン大会 校外学習(3年) 送別会
- 3月 卒業式 進路面談(1年) 修了式

〔部活動紹介〕

陸上部、サッカー部、ウエイトリフティング部、和太鼓部、家庭部、新聞部、美術部が平日と土曜日の午前中に活動をしています。対外的には高体連、高文連関係の大会をはじめ、地域の催しなどに多く出場・出演しています。平成31年(2019年)度に和太鼓部は全国高等学校総合文化祭佐賀大会に本県代表として出場しました。

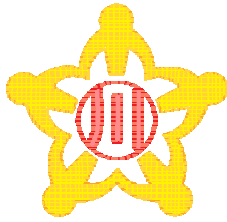


希望太鼓

卒業生の進路

令和2年3月の卒業生(第27回生)を含めた卒業生の総数は、772名です。すべての生徒が県内に就職しています。

	ク リ ー ニ ン グ	食 品 製 造	清 掃 関 係	陶 器 製 造	調 理 場 補 助	小 売 業	老 人 福 祉 事 業	流 通	そ の 他 の 職 種	職 業 訓 練 機 関	福 祉 施 設	未 定
H27.3	4	2		1	6	7	1		7	1	2	
H28.3	3	8	3		1	1	2	1	12			
H29.3	1	2	8		6	4	2	1	7			
H30.3			7		4	1	2	2	10	1	2	2
H31.3	2	5	10		1	2		4		1	3	1
R2.3	1	2	9		5	2	1	4	5			



長崎県立 川棚特別支援学校

〒859-3618 東彼杵郡川棚町小串郷 1600 番地

TEL 0956-82-2295 ・ FAX 0956-82-2488

URL (<http://www.news.ed.jp/kawatana-ss/>)

求める生徒像

健康で明るく笑顔いっぱいの生徒
思いやりがあり友達と仲良く助け合う生徒
自分らしく生き生きと輝いている生徒
自立に向かって主体的に行動する生徒

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は昭和 48 年 4 月に開校し、平成 25 年 3 月に創立 40 周年を迎えました。本県の県央地区と県北地区のほぼ中央に位置し、教室から大村湾や西彼杵半島が一望できます。「明朗協力 自立」の校訓のもと、小学部から高等部までの一貫した教育の中で、生徒一人一人の自己実現と社会参加を図り、必要な知識・技能・態度及び習慣を育成するための学習活動に取り組んでいます。令和 2 年 3 月に高等部の第 1 回生 13 名が卒業しました。

〔設置学科・コース等〕普通科

障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたいきめ細かい指導を行っています。生徒一人一人の個性や教育的ニーズに応じた体験的、実践的な学習を多く取り入れています。また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び習慣の確立を目指し、作業学習において地域との連携を図り、一般企業や福祉サービス事業所等での現場実習を積極的に行います。



食品加工会社での実習

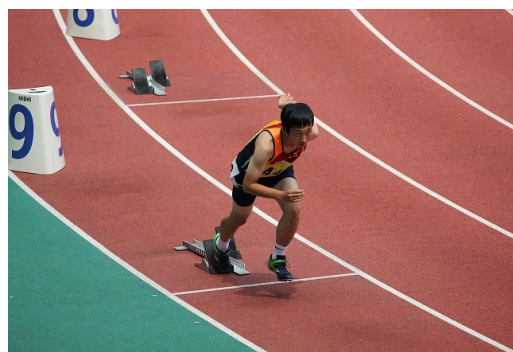


校外作業（老人ホームの除草作業）

充実の学校生活

[学校行事 (令和元年度高等部)]

- 4月 「歓迎遠足」
- 5月 「運動会」
小学部・中学部と合同で行います。
- 6月 「校内実習」「学校公開」
「県高総体 (初出場) 」
- 9月 「校外学習 (平和学習) 」 「学校公開」
「高等部体験入学」
- 10月 「長崎県高等学校総合文化祭」
- 11月 「川棚げんきまつり (文化祭) 」
小学部・中学部と合同で行います。
- 11月 「川棚竹灯籠まつり (ボランティア活動) 」
- 12月 「ゴーゴーチャレンジ (持久走大会) 」
「川棚高校との交流及び共同学習」
- 1月 「生徒会役員選挙」 「生徒会役員任命式」
「就労アドバンスセミナー」
- 2月 「現場実習」
現場実習では、一般企業や福祉サービス
事業所等で実習を行います。
- 3月 「卒業式」 「修了式」



県高総体 (陸上競技)



川棚竹灯籠まつり

[進路実現に向けた学習]

校内実習や地域の関係機関と連携した現場実習や校外作業を積極的に実施し、生徒の障害特性や個々の実態に配慮したきめ細かな指導・支援を徹底することで、地域の中で生き生きと生活でき、自立や社会参加に向け、自己選択・自己決定する能力や態度を育てます。

高等部実習計画

1年次	校内実習 (2 週間)	現場実習 (2 週間)	
2年次	現場実習 (2 週間)	現場実習 (3 週間)	
3年次	現場実習 (3 週間)	現場実習 (3 週間)	特別実習 (期間未定)

卒業生の進路

令和 2 年 3 月卒業生の進路状況 (卒業生 13 名)

一般企業就労	自動車部品製造・食品加工・物流・商品管理 包装・陳列	4 名
福祉サービス利用	就労継続支援 A・B 型	5 名
	就労移行支援	1 名
	生活介護	1 名
	入所支援	1 名
職業訓練校	長崎能力開発センター	1 名



長崎県立 長崎特別支援学校

〒850-0835 長崎市桜木町 6 番 41 号

TEL 095-827-6619 ・ FAX 095-827-6624

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/nagasaki-ss/>)

■求める生徒像

- 興味や関心を高め、主体的に学ぶ生徒
- 他者と共に協力する生徒
- 周囲の人と積極的に関わりをもつ生徒
- 自分の役割を果たし、自立に向けて必要となる力を付けようとする生徒



校舎外観

■学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

本校は、長崎市内にある国立病院機構長崎病院に隣接した特別支援学校（肢体不自由）で、小学部と中学部に加えて、平成 28 年度に、高等部が開設されました。高等部は、今年度 11 名の通学生と 2 名の訪問教育生で、計 13 名在籍しています。「明るく 強く 豊かに生きる」を校訓に、充実した学校生活と卒業後の希望進路の実現に向け、日々の学習に取り組んでいます。

本校の教育は、以下の点に力を入れています。

- 一人一人の育成すべき資質・能力をバランスよく伸ばすことをねらい、各教科等の指導を充実させるとともに、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために、自立活動の指導にも力を入れています。
- 交流及び共同学習を推進し、相互の生徒の触れ合いを大切にしながら望ましい社会性を養い、併せて障害のある子どもへの理解・啓発に努めています。
- 訪問教育（長崎市、西彼杵郡）を行っており、健康面等の事情によって通学が困難な生徒のために、教師が家庭に出向いて授業をしています。
- 学校看護師が配置されており、医療的ケアが必要な生徒に対して、日常的なケアを行っています。
- 障害の重度・重複化、多様化している生徒への自立活動の指導の専門性を高めるため、理学療法士や歯科医師等の外部専門家を招聘し、指導の充実を図っています。

[設置学科・コース等]

○普通科

・各教科と自立活動等により教育課程を編成し、一人一人の実態に応じた学習を行っています。特に、教科指導では、知的障害特別支援学校の各教科「国語」「数学」「美術」「音楽」「保健体育」等を取り入れ、力を入れて取り組んでいます。

・現在及び卒業後の生活を充実させるために、生活単元学習の中に「進路学習」を位置付け、進路に関する学習に取り組んでいます。

・生涯学習への意欲の向上を図り、社会体験学習や校外学習等を積極的に行っています。



国語の授業

■充実の学校生活

〔学校行事〕

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ●入 学 式 ●春の遠足：日吉自然の家にて、全校レクリエーションなどを行います。 ●PTA行事：映画館での鑑賞など、親子で体験できる活動を行います。 ●宿泊学習（1年生）
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術文化鑑賞会：年に3回、外部から芸術に関わる団体等を招いて、生の演奏や演技を鑑賞する「芸術文化鑑賞会」を行っています。今年度も、希望が丘高等特別支援学校の和太鼓部や長崎南高等学校の吹奏楽部の演奏などを鑑賞します。 ●修学旅行（2、3年生…隔年実施） ●運 動 会：運動会と学習発表会を隔年交互に行います。今年度は、運動（学習発表会）会を実施します。
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ●卒 業 式

〔進路指導及び生涯学習の充実に向けた取組〕

- ・校外学習：市内各所に出かけ、社会生活に必要なマナーや将来の余暇活動の充実に向けた学習を行います。また、各事業所等の施設見学等も行います。
- ・ボッチャ大会：8月に、県内の肢体不自由校4校が集って行われるボッチャ大会に参加します。
- ・社会体験学習：将来の生活を見据えて、生活介護事業所や就労継続支援事業所等で、体験学習を行います。
(2、3年生…6月 1年生…10月)
- ・就労アドバンスセミナー
：卒業後の具体的な生活を知るために、卒業生や施設の方を招聘してセミナーを行います。
- ・異文化体験学習：外国の方をゲストティーチャーに迎え、普段関わることの少ない異文化に触れる学習を行います。



ボッチャ大会



異文化体験

■卒業生の進路

令和2年3月には2名が卒業し、自宅から複数の福祉事業所に出向いてサービスを利用しながら社会生活を送っています。



長崎県立 諫早特別支援学校

〒854-0084 諫早市真崎町 1670 番地 1

TEL 0957-26-1085 ・ FAX 0957-26-3031

URL (<http://www.news.ed.jp/isahaya-ss/>)

求める生徒像

心身ともに健康でたくましく生きる生徒
思いやりの心を持ち、心豊かに生活する生徒
夢や願いに向けて挑戦し、社会に貢献する生徒



体育(バスケットボール)

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は諫早市に所在しており、肢体不自由による学習上や生活上の困難さがある小学部から高等部までの123名の児童生徒が学習している特別支援学校です。創立57年目を迎え、「通いたい学校 通わせてよかった学校 信頼される学校」をスローガンに、「明朗」「自立」「希望」の校訓のもとで教育活動を展開しています。50名の生徒が学んでいる高等部には、自宅から自家用車による送迎で通学している生徒だけでなく、車椅子のまま乗車できる2台のスクールバス(長崎線、大村線)やジャンボタクシー(長崎線)を利用して通学している生徒もいます。諫早市から遠い地区や離島に自宅があるために寄宿舎に入舎している生徒、自宅や福祉施設で訪問教育を受けている生徒などがいます。

教科指導においては、教科・科目の目標や内容の相互の関連や系統性を明らかにして、これまでの学習状況を的確に把握し、卒業までに身に付けて欲しい力を踏まえて、生徒の学習到達度と障害特性に応じた指導を行っています。

肢体不自由による学びにくさを軽減するために、タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業に力を入れています。

自立活動の指導においては、実態把握チェックリストや課題関連図、学習内容一覧等を活用して、生活上や学習上の困難を改善・克服したり、調和的な発達の基盤を培ったりすることをねらいとした指導を行っています。

「産業社会と人間」という学校設定教科や「作業学習」という指導形態を設けるなどして、社会生活や職業生活を営むことを具体的に指導しています。

地元の企業や各種学校、福祉サービス事業所などで実習を行う社会体験学習を第1学年から実施し、体験を通して卒業後の生活に役立つ力を育てていきます。

ポッチャをはじめとする障害者スポーツや和太鼓・絵画・作文などの芸術・文化活動を充実させ、挑戦する姿勢や社会参加に必要な力を培っています。

〔設置学科・コース・クラス数等〕

普通科：以下のような時間割で、生徒の入学時の学習到達度や進路希望に応じた学びができるようにしています。

	月	火	水	木	金
1	音楽Ⅰ	保健	音楽Ⅰ	科学と人間生活	現代社会
2	総合的な探究の時間	現代社会	社会と情報	科学と人間生活	自立活動
3	数学Ⅰ	数学Ⅰ	コミュニケーション英語基礎	国語総合	産業社会と人間Ⅰ
4	体育	国語総合	現代社会	体育	コミュニケーション英語基礎
5	自立活動(食事の指導)				
6	コミュニケーション英語基礎	体育	数学Ⅰ	自立活動	国語総合
7		科学と人間生活	国語総合	ホームルーム	

	月	火	水	木	金
1	理科	情報	英語	道徳	自立活動
2	自立活動	音楽	家庭	美術	社会
3	総合的な探究の時間	作業学習	職業	美術	国語
4	保健体育	作業学習	数学	保健体育	音楽
5	自立活動(食事の指導)				
6	社会	保健体育	作業学習	理科	数学
7		国語	作業学習	ホームルーム	

	月	火	水	木	金
1	国語	理科	英語	情報	自立活動
2	自立活動	音楽	職業	美術	道徳
3	総合的な探究の時間	作業学習	家庭	美術	理科/社会
4	保健体育	作業学習	数学	保健体育	音楽
5	自立活動(食事の指導)				
6	数学	保健体育	作業学習	自立活動	国語
7		社会	作業学習	ホームルーム	

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動	自立活動	生活単元学習	自立活動	自立活動
3	総合的な探究の時間	生活単元学習	生活単元学習	生活単元学習	生活単元学習
4	美術	音楽	保健体育	音楽	保健体育
5	自立活動(食事の指導)				
6	日常生活の指導 0.2				
	国語 0.4				
	数学 0.4				
7		自立活動	自立活動	ホームルーム	

充実の学校生活

〔学校及び部行事〕

4月：入学式、歓迎集会 5月：PTA 総会、長崎県障害者スポーツ大会

6月：社会体験学習(高3)、学校見学会、人権学習 7月：定期考査

8月：平和学習、長崎県特別支援学校ポッチャ大会

9月：修学旅行(高3)、身だしなみ講習(高3)、社会体験学習(高2)

10月：宿泊学習(高2)、交流及び共同学習(高1)、社会体験学習(高1)、学校見学会

11月：定期考査、校外学習(高1) 12月：生徒会役員選挙、学習発表会

1月：校外学習、学年末考査(高3)

2月：学年末考査(高1・2) 卒業生を送る会 3月：卒業証書授与式、修了式

各種検定(英語、漢字、パソコンなど)の取得に積極的に取り組むとともに、放課後には「生徒会役員活動」「和太鼓同好会」「ポッチャ同好会」の活動を行っています。

卒業生の進路(令和2年3月卒業生)

○就労

- ・九州ガス大村支店(1名)
- ・諫早特別支援学校介助補助業務(1名)

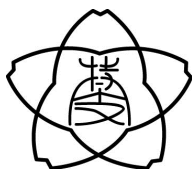
○就労継続支援B型事業所(2名)

○生活介護事業所(8名)

○施設入所(3名)



社会体験学習(高1:長崎ワークビレッジ)



長崎県立 桜が丘特別支援学校

〒859-3615 東彼杵郡川棚町下組郷 386-2

TEL 0956-82-3630 ・ FAX 0956-82-4400

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/sakuragaoka-ss/>)

求める生徒像

友達や周囲の人たちとのつながりを大切にし、思いやりと感謝の気持ちを表現する生徒
自分の病気や障害を理解し、健康の回復・改善のために努力する生徒
目標に向かって諦めずに学び、挑戦し、自分の力を高めようとする生徒
自分のよさや可能性に気付き、将来や自分の生き方について考え、行動できる生徒
この本校が目指す児童生徒像にあるような力を付けたいという気持ちをもっている生徒。

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

- (1) 病気や障害に対する治療を続けながら学習することができます。必要に応じて、関係する医療機関と学校が連携しながら、病気や障害に配慮した指導を行っていますので、安心して学習に取り組めます。
- (2) これまでに、病気や入院などのために十分学習ができなかった生徒のために、基礎的な部分の復習を取り入れたり、iPad や電子黒板などの ICT 機器を活用したりして、それぞれの実態に応じて、きめ細かくわかりやすい授業を行っています。
- (3) 少人数グループでの学習が多く、集団が苦手な人も安心して学習に取り組むことができるよう配慮しています。また、教科によっては、集団を大きくして少しずつ集団での活動にも取り組んでいけるような配慮もしています。
- (4) 小学部、中学部、高等部があり、児童生徒会が中心になって取り組む「ふれあいタイム（全校レクリエーション）」や、小中高で一緒に行う運動会の応援合戦など、学部を越えた活動がたくさんあります。
- (5) 進路の学習では、生徒一人一人の能力や適性や希望に応じた進学や就労、福祉サービス等の利用など幅広い進路選択に対応しています。職場体験学習を各学年で実施し、卒業後の進路決定に生かせるようにしています。

〔設置学科〕普通科

〔教育課程〕

本校では、生徒の実態に応じて三つの教育課程を編成しています。また、すべての教育課程に、病気や障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための学習を行う「自立活動」を設定しています。



職場実習

《 課 程 》 高等学校に準じた（高等学校と同じような教科学習をする）教育課程です。実態に応じて中学校の内容を学習する場合もあります。2 年生進級時に、進学か一般かどちらかのコースを選んで学習します。

【進学コース】受験をして大学への進学を目指す生徒のためのコースです。一般コースと比べて数学と英語の授業時数が多く設定されています。

【一般コース】就職や福祉的就労、短大や専門学校への進学など幅広い進路に対応したコースです。学校設定科目の「産業社会と人間」を中心に、卒業後又は将来、社会的自立をしていくための必要な力を付けていくことに重点を置いた学習をします。

《 課程 》 知的障害特別支援学校の各教科に替えた教育課程です。個々の生徒の学力や障害の状態、学習経験の程度に応じて、実際的でより具体的な内容を学習する教育課程です。

《訪問教育》病状等の事情によって通学が難しい生徒を対象に、週3回（1回に2時間）、教師が家庭や病院、施設等へ出向いて一人一人の課題に合わせた学習を行っています。



英語科校外学習

充実の学校生活

〔学校行事〕

4月 始業式、入学式、歓迎遠足	11月 開校記念日、期末考査、 全校合同人権集会、 職場実習
5月 運動会	12月 英語科校外学習、学校説明会
6月 職場実習(2・3年)、期末考査、 くじゃくの家交流	1月 学年末考査(3年)
7月 長崎っ子の心を見つめる教育週間、 学校見学、十八銀行ロビー展	2月 さくらギャラリー展
8月 登校日(平和集会)	3月 学年末考査(1・2年)予饗会、 卒業式、修了式
9月 第1回学校説明会、中間考査	
10月 佐世保南高校交流、文化祭、 修学旅行(2年)、十八銀行ロビー展	



文化祭



人権集会

〔放課後活動〕

部活動はありませんが、放課後活動として、卓球やバドミントンなどのスポーツ、ギターやピアノなどの演奏をする音楽活動など自分が好きなことや興味がある活動に取り組み、教師と一緒に楽しむ時間があります。この時間を活用して、自主学習に取り組むこともできます。

〔各種検定など〕

漢字能力検定、英語、ビジネス文書検定などの各種検定に取り組んでいます。



大村市バドミントン大会

卒業生の進路

	進学	就職	職業訓練校	福祉就労	施設	自宅	その他	合計
H30.3	3	1	0	8	0	0	1	13
H31.3	2	2	1	8	1	0	2	16
R2.3	2	3	1	6	0	0	1	13



長崎大学教育学部 附属特別支援学校

〒852-8046 長崎市柳谷町 42 番地 1 号

TEL 095-845-5646 ・ FAX 095-845-0521

URL (<https://www.sses.edu.nagasaki-u.ac.jp/>)

求める生徒像

社会で活躍するために必要な知識及び技能を習得し、多様な人々と協働するための表現力を身に付けようとする生徒

社会のルールやマナーを守り、自分も他の人々も大切にしながら生きるために主体的な判断力と行動力を身に付けようとする生徒

生涯にわたり、健康に生きるための体力と生活習慣を理解し、自己管理する力を高めようとする生徒



紙作業でスケジュール帳作り

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は、長崎大学教育学部の附属校として三つの特色があります。一つ目は、教育学部と一体となって、児童生徒の教育について実践研究を行っていること、二つ目は、教育学部学生の教育実習の指導を行っていること、三つ目は、地域の学校等で特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒等の教育についての相談事業を行っていることです。



ATMでの入金の学習

〔設置学科・クラス数等〕

【普通科】(1 学年 1 クラス)

高等部の教育目標は「社会を生きる主体として、自分の生き方・在り方を考え、自ら選択・決定する過程を通して、自立的な生活・社会参加を目指す」です。

この教育目標を達成するため、教育課程は「教科別の指導(国語、数学等)」や「各教科等を合わせた指導(作業学習、生活単元学習等)」など、いろいろな指導形態を組み合わせて編成しています。職業科の学習では、自分のことや進路のことについて考えたり、学んだりしながら将来の生活について自分で選択・決定し

ていく力を身に付けます。作業学習では、1 年生で農耕や工芸、2, 3 年生で紙工や陶芸などの作業内容をとおして、働くために必要な知識及び技能、態度を身に付けていきます。総合的な探究の時間では、各教科等の学習で学んだことを生かして、地域のことについて調べたり、実際に校外で活動したりしながら、自分たちで課題を解決していく力を身に付けます。その他の学習においても、卒業後の生活を想定して、実生活に即した体験的な活動を多く取り入れて授業を展開しています。



陶芸作業で皿作り

充実の学校生活

〔学校行事〕

主な行事は下記のとおりです。

高1年生の11月に2週間と、高2・3年生の6・11月にそれぞれ3週間行われる現場実習では、実際に企業や福祉サービス事業所で働く体験をします。学校で学習し身に付けた力を発揮して、生涯にわたって充実感をもって生活できるよう、体験を通して学んでいきます。

4月 1学期始業式 入学式 歓迎遠足

5月 運動会 歯科ブラッシング指導

6月 高1校外実習

高2・3現場実習 実習報告会

7月 1学期終業式

卒業生進路ガイダンス(同窓会)

8月 平和集会

9月 2学期始業式 高3修学旅行

歯科ブラッシング指導

10月 文化祭

11月 現場実習 実習報告会

12月 長距離走記録会 2学期終業式

1月 3学期始業式 校外学習

歯科ブラッシング指導

2月 同窓会入会式

3月 お別れ会 卒業証書授与式

修了式



文化祭(授業で作った製品を販売)



修学旅行(首都東京に3泊4日)

〔部活動〕

部活動は、実施していません。



自分の力を試す現場実習

卒業生の進路

令和元年度の卒業生5名は、1名が企業に就職し、4名が福祉サービス事業所を進路として選択しました。

どの生徒も自分の適性や、やりがいなどに基づいて進路先を意思決定し、働くための知識や技能の獲得と態度の形成、困ったときの支援の求め方等を在学中に学び、笑顔で巣立っていきました。

公立高等学校及び特別支援学校高等部紹介誌

ハイスクールガイダンス（令和3年度版）

令和2年7月 発行

編集・発行／長崎県教育庁 総務課 県立学校改革推進室

〒850-8570

長崎県 長崎市 尾上町3-1

（電話） 095-824-1111（内線3317）

URL : [http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/
kanko-kyoiku-bunka/shochuko/schooljoho/
school_guidance/](http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/shochuko/schooljoho/school_guidance/)